

道路あれこれ豆知識

「道の日」はどうして8月10日なの？
大正9年8月10日に、我が国で初めての「道路改良計画」が実施されたことなどによります。

「道の駅」ってどんな施設？
休息機能・情報発信機能・地域連携機能をあわせ持った施設です。施設内は、無料駐車場、24時間利用できる清潔なトイレ、道路情報などが整備され、その地域の特色を生かした施設づくりが行われています。町内には「道の駅いながわ」があります。

道路の緑化はなぜ行われるの？
安全で親しみのある道路環境を生み出すことを目的に行われています。道路の規模や沿線条件、地域の気候などに適した緑化計画が進められています。

道路ごみのポイ捨て対策は？
看板などを立ててごみを捨てないようにお願いしていますが、この問題は利用者一人ひとりのモラルの問題ですので、皆さんのご協力をお願いします。



アドプト・プログラム（里親制度）に参加しよう！
アドプト・プログラムは、道路や公園などの身近な公共施設を我が子にみだてて世話をし、清掃や花植えなどの美化活動をしていく制度です。登録団体に対し、町では資器材の提供を行っており、現在、町内で21団体が活動しています。参加希望者は、建設課（766-8705）・都市整備課（766-8704）へ。

安全と利便性に配慮した道路づくり

をめざして

～町道～

笹尾6号線拡幅事業（町道）

笹尾住民センターから笹尾公会堂前までの拡幅工事を行います。今秋着工予定で、来年3月に完成予定です。
計画延長50m、幅員4m

差組肝川2号線拡幅事業（町道）

生活道路の整備として、幅の狭い町道を拡幅しています。平成14年度から着手し、今年度完成します。
計画延長1,150m、幅員4m

バリアフリー対策事業（町道）

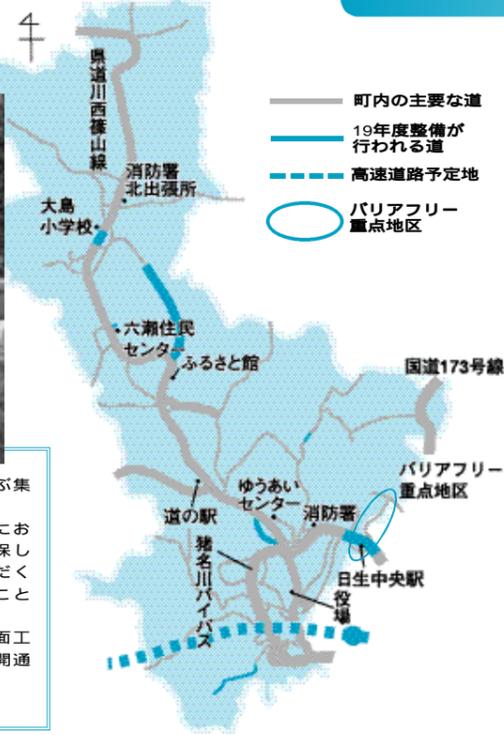
福祉のまちづくり重点地区である日生ニュータウン（松尾台・伏見台）の主要交差点歩道部のバリアフリー化を順次進めています。本年度は17カ所工事予定です。

木間生旭ヶ丘線新設事業（町道）



7月に完成した木間生橋

木間生地区と旭ヶ丘地区を結ぶ集落間道路の整備を進めています。この道路整備は、旭ヶ丘地区における緊急時の2方向避難路を確保し安全・安心な生活を送っていただくこと、両地区の交流を深めることを目的としています。7月に木間生橋が完成し、当面工事用として使用します。全線の開通は平成21年春の予定です。
計画延長2,413m、幅員5～7m



毎年、8月は「道路ふれあい月間」です。本町では「明日元気に会おうこの道で（平成19年度推進標語）」を合い言葉に、地域でさまざまな道路整備活動が行われます。この機会に改めて道路の役割や重要性を考えたい。町内では、皆さんにより安全・便利に道路を使っていたために、道路の新設や補修、拡幅工事、バリアフリー工事を行っています。これらの工事の進捗状況や今後の予定についてお知らせします。

まちづくりの根幹となる道路は、私達の生活の中で欠かすことのできないものです。町内には国道・県道・町道が縦横に整備され、皆さんの生活を支えています。これらの道路を安全通行できるように、各道路管理者が日常パトロールを行い、危険な箇所の点検や利便性を向上させるための整備を必要に応じて行っています。また、児童・生徒達が毎日登下校する通学路も、実情に合わせて順次整備を進めています。地域の中でも自治会を中心に道路・河川の清掃美化や草刈り、春と秋の年2回全町あげて取り組んでいるクリーンアップ作戦など、積極的な道路・河川愛護活動が町内で行われています。地域で取り組む際には、皆さんもぜひご協力ください。お問い合わせは、建設課（766-8705）へ。

19年度の道路整備に使う費用は？

日常生活で日々利用する町内の道路は、国道1路線1.9km、県道8路線46.9km、町道986路線284.6kmになります（平成19年7月現在）。

道路交通の円滑化、住民生活の安全性の確保、人に優しい道路づくりをめざして、生活道路や幹線道路の整備・改良を実施しています。また、日常生活の安全性を高め、住む人・通う人にやさしい道づくりの観点から、歩道切り下げによる段差の解消や、視覚障害者用誘導ブロック敷設など、公共空間のバリアフリー化に取り組んでいます。

19年度予算における町道の管理については、下表の内訳となっています。道路の修繕・管理・バリアフリー工事などが含まれる「道路維持費」については、皆さんの税金である一般財源とその他財源（道路占用料）でまかなわれています。また道路の新設・拡幅工事などの「道路新設改良費」については、一般財源と国の補助・その他財源で行われています。

道路の維持や新設改良に使われる19年度予算

事業名	予算案	財源の内訳			主要な事業概要
		国	その他	一般財源	
道路維持費	道路維持補修費 1億2,721万4千円		5,308万2千円	7,413万2千円	道路維持修繕工事費 道路管理委託料 道路の植栽・除草・冬期管理など 屋外公共空間のバリアフリー工事 日生中央駅周辺など舗装改良工事 拡幅工事費 差組肝川2号線など
道路新設改良費	道路拡幅工事費 1,864万円 木間生旭ヶ丘線道路新設改良工事費 1億4,568万1千円	7,198万3千円	1,500万円	364万円	道路新設改良工事費 測量設計委託料

～県道・高速道路～

主要地方道川西篠山線 交通安全施設等整備事業（県道）

杉生交差点から大島小学校までの歩道整備が完了し、今後、大島小学校から尾花橋交差点までの片側（東側）に、歩道を設置する予定です。今年度は測量設計を行い、平成22年度完成をめざします。
計画延長540m、歩道幅員3.5m

能勢猪名川線道路改良事業（県道）

下阿古谷地内八坂神社周辺カーブに歩道を設置し、見通しを良くする道路改良事業の計画を進めています。
計画延長280m、車道幅員7m、歩道2.5m

主要地方道川西三田線 交通安全施設等整備事業（県道）

昨年度から日生中央駅前の段差の解消や点字ブロックの設置など、約60カ所の歩道改修整備に着手しています。今年度完成予定です。

新名神高速道路

【国の現状】

新名神高速道路は、一部工事費が削減されましたが、今まで通り用地買収＝6車線、工事施工＝暫定4車線で有料道路方式により実施されます。平成19年4月23日付で道路名称が「第二名神高速道路」から「新名神高速道路」に変更しました。

【本町の現状】

第一段階（用地買収＝完成6車線）、第二段階（工事施工＝暫定4車線）の2段階に分け、現在協議可能な用地買収協議を関係各自治会と実施中です。工事施工協議については施工形態決定後に実施する事となります。

自治会ごとに抱えている問題点にはさまざまな違いがあるため、地区対策協議会および地元自治会と十分調整を図っていきます。

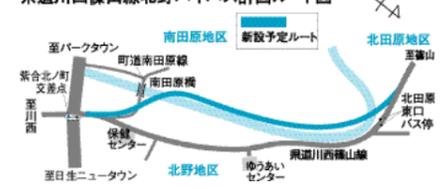
主要地方道川西篠山線 北野バイパス新設事業（県道）



整備が進む北野バイパス

県道川西篠山線が通る北野地区は、交通量が増加しているうえに幅員が狭く歩道も未整備で危険な状態です。このような状況を解消するため、整備北ノ町交差点より南田原地区を經由北田原東口バス停付近につながるバイパスの新設を行っています。来年3月に完成予定です。
計画延長1,100m、幅員11.5m、片側歩道3.5m

県道川西篠山線北野バイパス計画ルート図



はら 瑠那ちゃん
1歳1カ月（若葉）



ハニかんだ笑顔がかわいい瑠那。家族全員、瑠那ちゃんが大好きです！

父 義宣・母 めぐみさん

かしわぎ こすも 心夢くん
1歳6カ月（つつが丘）



とびっきりの心夢スマイルにはもうメロメロです。いっぱい笑って大きくなあれ！

父 健一・母 恵さん

はい！ポーズ

救急フェアを開催

9月9日から同15日は、「救急医療週間」です。消防署ではこの期間にあわせて、9月9日に救急フェアを開催します。

本町では、昨年6月に町内30公共施設にAED（自動体外式除細動器）を設置し、1年が経過しました。このAEDは住民の皆さんも使用できます。正しい使用方法と心肺蘇生法を理解していただき、自信を持って救護の手をさしあげる事ができるように、救急フェアでは救命講習会も行っています。

お問い合わせは、消防本部（766-0119）へ。

タケカワユキヒデ ハートフルコンサート

の催し
8月21日発売開始

とき 11月10日（土）開演＝午後3時30分（開場＝同3時）
ところ 文化体育館
出演者 タケカワユキヒデ
入場料 3,500円（当日4,000円）
全席指定 就学前幼児の入場はお断りします。障害などにより手帳をお持ちの方は、入場料を割引きます。
問い合わせは、文化体育館（766-7400）へ。

2007たそがれコンサート & TEENS' MUSIC FESTIVAL開催

8月26日

とき 8月26日（日）午後4時～
ところ 文化体育館イナホール
内容 町内外の10代で結成された音楽グループ9団体と、町内で活動しているジャズバンドと和太鼓のグループが出場するコンサート。当日は模擬店も出店予定。
主催 町教育委員会、町青少年健全育成推進会議
問い合わせは、文化体育館（766-7400）へ。

出演グループ名

TEENS' MUSIC FESTIVAL(午後4時～)

- No Name
- Smile
- 松尾台小学校軽音楽クラブ
- STREET STORY
- IZU ボン酢
- 三味
- Summer Time
- なるりさ
- KASMOYS

たそがれコンサート(午後7時～)

- イナウィンズ
- 猪名川源流太鼓

ダイナミックな源流太鼓の演奏

いながわまつり フリーマーケット出店者を募集

ごみ減量化推進会議では、リサイクルとごみの減量化を推進するため、出店者を募集します。

とき 11月3日（祝）午前10時～午後4時
ところ 総合公園
出店料 無料 / 1ブース（1.8m x 2.7m）
募集数 28組（抽選）
応募資格 町内在住の人・非営利団体
その他 申込みは同一家族・同一グループにつき一枚に限る
申込み・問い合わせは、往復ハガキに住所・氏名・電話番号・出店内容、返信有効までに、クリーンセンター（〒666-0222 槻並字姫ケ尾2-4・768-0818）へ。